

財務省第2入札等監視委員会 令和4年度第4回定例会議審議概要

開催日及び場所	令和5年6月9日(金) 東北財務局7階第一会議室	
委員	委員長 成田 由加里 (公認会計士) 委員 高木 龍一郎 (学校法人東北学院 常任理事) 委員 木村 史彦 (東北大学会計大学院 院長)	
審議対象期間	令和5年1月1日(日)～令和5年3月31日(金)	
抽出案件	4件	(備考)
競争入札(公共工事)	一件	—
随意契約(公共工事)	一件	—
競争入札(物品役務等)	4件	契約件名：会議室用折りたたみテーブル購入契約 契約相手方：株式会社太陽事務機(法人番号1370001005489) 契約金額：1,641,200円 契約締結日：令和5年2月3日 担当部局：東北財務局
		契約件名：仙台合同庁舎A棟入退館管理システム保守業務 契約相手方：エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社 (法人番号7010001064648) 契約金額：8,173,000円 契約締結日：令和4年4月1日 担当部局：東北財務局
		契約件名：簿書等運搬業務 契約相手方：アート引越センター株式会社(法人番号9370001012189) 契約金額：3,850,000円 契約締結日：令和5年1月10日 担当部局：仙台国税局
		契約件名：確定申告周知用及び令和5年度国税専門官募集用ポスターの掲出等業務 契約相手方：株式会社アド・メディア(法人番号9370001012189) 契約金額：3,170,200円 契約締結日：令和5年1月5日 担当部局：仙台国税局
随意契約(物品役務等)	一件	—
応札(応募)業者数1者関連	2件	※仙台合同庁舎A棟入退館管理システム保守業務に同じ ※確定申告周知用及び令和5年度国税専門官募集用ポスターの掲出等業務に同じ
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	回答
	次葉のとおり	次葉のとおり
委員会による意見の 具申又は勧告の内容	なし	

意見・質問	回答
<p>【事案1】 契約件名：会議室用折りたたみテーブル購入契約 契約相手方：株式会社太陽事務機 （法人番号1370001005489） 契約金額：1,641,200円 契約締結日：令和5年2月3日 担当部局：東北財務局</p> <p>落札率が低い要因は何か。</p> <p>予定価格はどのように積算しているか。</p> <p>入札公告日が年末であり、業者が休暇となる時期に公告した理由は何か。</p>	<p>複数者の入札参加があり、一定の競争原理が働いたことによる企業努力の結果と考えている。 落札業者へのヒアリングでは、メーカーとのこれまでの継続取引の成果により、想定よりも安価に仕入れることができたため、今回の金額で入札することができたと聞いている。</p> <p>予定価格の積算にあたっては、仕様書に記載している参考商品について、業者3者から参考見積価格を聴取し、そのうち一番安価なものを予定価格として採用している。</p> <p>令和4年度第3四半期の物品の管理に関する計画において、当該テーブル購入の承認を得た後に、速やかに入札手続きを行ったことから、公告日が年末になったものである。 公告期間が年末年始を挟んでしまったが、公告日の翌日から入札参加申込期限の前日まで、営業日で10日以上の間を設けているほか、当局から業者へ積極的に入札参加の声掛けを行い、参加者の増加に努めたところである。</p>
<p>【事案2】 契約件名：仙台合同庁舎A棟入退館管理システム保守業務 契約相手方：エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社 （法人番号7010001064648） 契約金額：8,173,000円 契約締結日：令和4年4月1日 担当部局：東北財務局</p> <p>当該システムの場合は、ハードを整備した業者とソフトウェア等の保守業者が別になることは考え難いが、当該保守について、一般競争入札を行う必要性はあるか。</p> <p>セキュリティの観点から、関わる業者をいわずらに増やすことは好ましくないため、ハード整備とその後の保守を一体で契約すべきではないか。</p> <p>契約相手方は東京の会社であるが、当該システムにトラブルが発生した場合、速やかに対応できるか。</p> <p>全国の当該システム保守業務において、機器を設置した業者以外の業者が入札に参加した事例はあるか。</p>	<p>当該業者以外に対応できる業者がいる可能性を否定できないため、透明性の観点から原則に沿って一般競争入札を実施している。</p> <p>当該システム等については、デジタル庁において統括・監理が進められていることから、それらの課題などについても検討されていくものと期待している。</p> <p>同社支社が近隣に所在するほか、協力会社もあり、トラブルが発生した際には、速やかに対応できる態勢となっている。</p> <p>全国の契約状況は把握していないが、業者からは、機器を設置した業者でないと分からない部分も多いことから、他社が保守業務の入札に参加することは難しいと聞いている。</p>

意見・質問	回答
<p>【事案3】 契約件名：簿書等運搬業務 契約相手方：アート引越センター株式会社 （法人番号9370001012189） 契約金額：3,850,000円 契約締結日：令和5年1月10日 担当部局：仙台国税局</p> <p>落札率が低い原因は何か。</p> <p>業務実施日について、約1か月半の期間の中から当局が別途指定した日とあるが、期間の幅を狭めることはできなかったのか。</p> <p>予定価格はどのように積算しているのか。</p> <p>【事案4】 契約件名：確定申告周知用及び令和5年度国税 専門官募集用ポスターの掲出等業務 契約相手方：株式会社アド・メディア （法人番号9370001012189） 契約金額：3,170,200円 契約締結日：令和5年1月5日 担当部局：仙台国税局</p> <p>不参加業者にその理由を聴取しているか。また、過去の入札状況はどうなっているのか。</p> <p>他局の落札業者は確認しているのか。</p> <p>予定価格はどのように積算しているのか。</p>	<p>落札業者からのヒアリングでは、今回の業務実施期間は他の時期に比べ業務が少ない時期であることから、多少価格を下げてでも受注したいという意向があったと聞いており、落札者固有の事情が落札価格に反映したものと考えている。</p> <p>入札公告の時点では、簿書等を管理する各部署と運搬可能日の調整がまだついていなかったため、公告の時点で確実に運搬することとなる期間を設定した。</p> <p>複数の業者からの聴き取りによる市況調査及び積算資料を基に予定価格を積算している。</p> <p>不参加業者へのヒアリングでは、「他業務との兼ね合いから人員的に対応が難しく参加を見送りたい。」「前年度の落札金額から当社が落札することは難しいと思われるので参加を見送りたい。」と聞いており、これらが一者応札となった理由と考えている。</p> <p>また、記録が残っている過去5年は、全て(株)アド・メディアが落札している。令和3年度までは複数応札が続いていたが、今回初めて一者応札となった。</p> <p>他局の落札業者まで把握はしていないが、各局に拠点を持つ業者が落札していると聞いている。</p> <p>複数の業者からの聴き取りによる市況調査のほか、JR等が公表している価格表、過去の落札価格等を基準とし、それらを勘案して総合調整した上で予定価格を積算している。</p>

意見・質問	回答
<p>【総評】</p> <p>(事案2) 過去の類似事案と同様の意見となるが、機器の設置と保守業務を一体で契約するなどの工夫を検討されたい。</p> <p>(事案3) 業務日を絞る等、業者に過度な負担がかからないような仕様とし、入札参加のハードルを下げることで、より競争性を高める工夫をしていただきたい。</p> <p>(事案4) より競争性を高めるため、参加業者を増やす工夫を検討されたい。</p>	